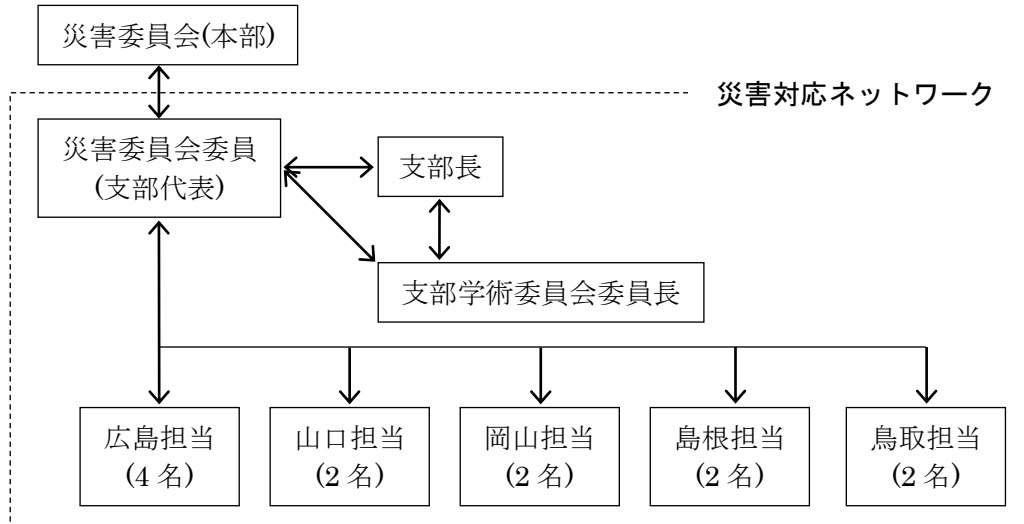


目的

- ・災害(地震, 風, 水害, 火災)発生時に, 中国支部として迅速に建築物の被害状況を把握し, 災害委員会(本部)に情報提供する。
- ・学会として組織的な災害調査活動を行うとき, 災害委員会(本部)と連携し, 速やかに組織を整える。

組織図



* 各県担当者(任期2年)は, 支部長と災害委員会委員で選出し, 依頼する。ただし, 再任は妨げない。

* 災害委員会委員が被災し, 初動が遅れる場合は支部長, 支部学術委員会委員長で対応する。

災害調査委員会設置までの流れ

〈経過時間〉

0日

災害発生

2~3日

被害状況の把握
災害委員会委員

各県担当者

報道

行政

その他

7日程度

組織調査の必要性判断(支部)
支部長, 災害委員会委員, 支部学術委員会委員長

災害委員会(本部)へ報告

組織的調査を行う

NO

YES

災害調査委員会設置
(本部, 支部)

災害調査委員会非設置

2022-2023 年度・災害対応ネットワーク委員

支部長

中村 尚弘（広島大学）

学術委員会委員長

田中 貴宏（広島大学）

災害委員会委員

貞末 和史（広島工業大学）

ネットワーク委員

金子 治（広島工業大学）

寺井 雅和（近畿大学）

松野 一成（呉工業高等専門学校）

三浦 弘之（広島大学）

稲井 栄一（山口大学）

本間 小百合（山口大学）

津田 勢太（岡山県立大学）

堀田 洋之（岡山理科大学）

澤田 樹一郎（島根大学）

細田 智久（島根大学）

北農 幸生（米子工業高等専門学校）

中治 弘行（公立鳥取環境大学）